

情報ライブラリー本館 7-8月特集展示 紙幣肖像画の人物

No.	小分類	書名	編著者名	請求記号	普段並んでいる場所	内容紹介	資料ID	ISBN
1	お金・紙幣	紙幣が語る戦後世界：通貨デザインの変遷をたどる	富田昌宏著	080/33/Cu1170	本館 2階新書	冷戦終結により急展開する政治・経済情勢のもと、通貨、特に紙幣は大きく変化してきた。世界中で年間約170種類の通貨、6、700億枚の新札が製造され、各国経済に流れ込んでいる。戦後東欧旧社会主義諸国は、計画経済に伴う恒常的外貨不足に悩み、多様な外貨代用通貨が幅を利かせ、また冷戦構造のもとで局地戦、地域紛争も紙幣に激しい変遷をもたらした。世相を敏感に反映する紙幣の動きを振り返りながら、21世紀を展望する。	G1066332	4121011708
2		紙幣肖像の歴史	植村峻著	336.3/119/Cu	本館 1階集密一般	大黒天の藩札から聖徳太子、福沢諭吉の銀行券まで、肖像でみる紙幣史120年世界を動かす「円の顔」には、エピソードがいっぱい。	G1032454	4808705435
3		贋札の世界史	植村峻著	336.3/189/Cu	本館 1階3門	一〇世紀に初めて中国で紙幣が発行されるや、たちまち出現した贋札。世界史上に残る、水彩絵の具による芸術的“逸品”から、アメリカを驚愕させた偽造米ドル「スーパー・ノート」まで、興味の尽きない贋札の多彩なエピソードと、防止技術の進展をひもとく。当局と偽造者の息づまる攻防は、それ自体、歴史サスペンスにほかならない。	G1084372	4140881119
4		通貨の日本史：無文銀銭、富本銭から電子マネーまで	高木久史著	080/33/Cu2389	本館 2階新書	都の建設のため国産銭が作られた古代、中国からの輸入銭に頼った中世、石見銀山の「シルバーラッシュ」が世界経済をも動かした戦国時代、財政難に苦しめられた江戸の改革者たち、帝国日本の通貨政策…。無文銀銭が登場した7世紀から現在まで、通貨をめぐる歴史はエピソードに事欠かない。通貨政策に大きな影響を与えてきた庶民の事情にも着目しながら、その歩みをたどる。今も昔も私たちを悩ませる、お金をめぐる通史。	G3016720	9784121023896
5	渋沢栄一 津田梅子 北里柴三郎 (2024年7月～)	渋沢栄一伝	幸田露伴作	081/999/Cu緑12(18)	本館 2階文庫	「日本資本主義の父」とまで呼ばれる渋沢栄一の伝記を、文豪が撰述。土は土を知る。本書は、類書中、出色独自の評伝。激動の幕末・近代を一心不乱に生きた一人の青年は、「その人即ち時代その者」であった。枯淡洗練された名文は、含蓄に富む解釈を織り込んで人間・渋沢栄一の生涯を活写する。露伴史伝文学の名品。	G3029256	9784003600382
6		渋沢栄一：変わり身の早さと未来を見抜く眼力	橋本俊詔著	081/1469/Cu959	本館 2階新書	渋沢栄一の人生は波乱万丈そのものである。農民から武士となり、尊王攘夷論者でありながら幕臣に転身。フランス滞在で経済発展の基礎を学び、大蔵省の役人も経験する。その後は民間経済人として、銀行経営や数多くの企業の設立に携わり、「日本資本主義の父」と賞賛される大人物となるのだ。そんな渋沢をいま冷静に再評価すると、新たな一面が見えてきた。社会福祉や教育界への関与、植民地での経済活動などあらゆる角度から、その真の姿を改めて浮き彫りにする。	G3029229	9784582859591
7		渋沢栄一：日本のインフラを創った民間経済の巨人	木村昌人著	081/1335/Cu1516	本館 2階新書	「近代日本資本主義の父」とも称される実業家・渋沢栄一（一八四〇 - 一九三一）は、日米・日中関係改善に尽力した「民間」外交家であり、さらには社会福祉、教育などにも深く関わった慈善事業家でもあった。本書は、論語・算盤・「民主化」という三つのキーワードをもとに、東アジアの伝統と文化の中で育まれた渋沢の精神を明らかにし、渋沢の構想した「英米資本主義」を超える日本発の新しいグローバル資本主義を考察しながら、稀有なリーダーの足跡を余すところなく踏襲する試みである。	G3028629	9784480073181
8		論語と算盤：現代語訳	渋沢栄一著；守屋淳訳	081/1335/Cu827	本館 2階新書	日本実業界の父が、生涯を通じて貫いた経営哲学とはなにか。「利潤と道徳を調和させる」という、経済人がなすべき道を示した『論語と算盤』は、すべての日本人が帰るべき原点である。明治期に資本主義の本質を見抜き、約四百七十社もの会社設立を成功させた彼の言葉は、指針の失われた現代にこそ響く。経営、労働、人材育成の核心をつく経営哲学は色あせず、未来を生きる知恵に満ちている。	G1130239	9784480065353
9		渋沢栄一：近代日本社会の創造者	井上潤著	335.2/671/Cu	本館 1階3門	近代日本社会の創造者渋沢栄一。実業界のみならず、福祉・医療、教育・文化、外交など社会事業の面でも民間の立場で尽力し、オルガナイザーとしての位置づけもあたえられる。道徳のともなう正当な利益を追求し、官尊民卑の打破をめざし、私益よりも公益を重視したその人間性は、今の世においても非常に注目されている。渋沢の92年の生涯を今一度振り返りながら、なぜこのようにとりあげられるのかというところを探っていただきたい。	G3030317	9784634548855
10		津田梅子：女子教育を拓く	高橋裕子著	081/1367/Cu958	本館 2階新書	1871年、使節団とともに、女子留学生の一員として渡米した津田梅子は、11年間かの地で教育を受け帰国。その成果を日本の女性のために役立てたいと願うが……。日本の女子教育のパイオニアであり、シスターフッドを体現した津田梅子の足跡を、その内面や思索にも迫りつつ、最新の研究成果・豊富な資料をもとに解説する。	G3033236	9784005009589

11	津田梅子：明治の高学歴女子の生き方	橋本俊詔著	081/1469/Cu995	本館 2階新書	男尊女卑の時代に、日本女性の知的解放に尽力した津田梅子の生き様を中心に、明治時代の高学歴女子がどのように生き、何に苦悩してきたのかを、現代に照らし合わせながら論じる。	G3031971	9784582859959	
12	津田梅子：科学への道、大学の夢	古川安著	370.21/1467/Cu	本館 1階3門	津田塾大学の礎を築き、日本における女子英語教育の先駆者である津田梅子は、アメリカ留学中に生物学を専攻し、将来を嘱望された優秀な研究者であったことはあまり知られていない。帰国後なぜ生物学者への道を歩まなかったのか、歩めなかったのか。科学とジェンダーの視点から梅子とその時代を描き出す。	G3033032	9784130230780	
13	少女たちの明治維新：ふたつの文化を生きた30年	ジャニス・P・ニムラ著；志村昌子，藪本多恵子訳	210.7/1085/Cu	本館 1階2門	山川捨松一後の陸軍卿大山巖夫人、「鹿鳴館の花」。津田うめ（梅子）一女子英学塾（現在の津田塾大学）を創立。永井繁（瓜生繁子）一女子高等師範学校および東京音楽学校（後の東京芸術大学音楽学部）教員。明治四年、三人の少女が岩倉使節団とともに太平洋を渡った。日本初の官費女子留学生として、実に十年間をアメリカで過ごす。女子としては誰も経験したことのない留學生活、帰国後の周囲との軋轢、西洋文化を知ってしまったがゆえの暗中模索、やがて成し遂げるそれぞれの仕事…ふたつの国で「異邦人」としてもがき、成長した女性たちそれぞれの濃密な三十年間を描く。	G3016257	9784562053032	
14	北里柴三郎の生涯：第1回ノーベル賞候補	砂川幸雄著	289/3293/Cu	本館 1階2門	日本近代を拓いたアントレプレナーにして、最高最大の学者はなぜノーベル賞を逃したのか。	G1082856	4757140495	
15	病気の日本近代史：幕末から平成まで	秦郁彦著	490/2143/Cu	本館 1階4門	脚気菌を発見？精神科医が発狂？戦死より戦病死が多い？喫煙率が減ったのに肺ガン患者は増加…？そんなバカな事があっていいのか！歴史学（近現代史）の泰斗が医学史に挑戦。日本人は「難病」といかに闘ってきたか。	G1141769	9784163740508	
16	知っておきたい感染症：新型コロナと21世紀型パンデミック	岡田晴恵著	081/1335/Cu1507	本館 2階新書	世界を混乱に陥れた新型コロナウイルスをはじめ、鳥インフルエンザやSARSなど近年流行した感染症の特徴や防止策など必須の知識を授ける。待望の新版刊行。	G3028546	9784480073365	
17	野口英世の生きかた	星亮一著	081/1335/Cu505	本館 2階新書	子供向け偉人伝で圧倒的な人気を誇る野口英世。一方でその放蕩ぶりや借金癖が極端な形でクローズアップされたこともあったが、どちらも英世の持つ一面であり、その人物像は、なかなか語りつくすことができない。本書では、英世の波乱に満ちた生涯を振り返ると同時に、かかわりあったまわりの人々をとりこにしてやまなかった英世の人間的魅力に迫る。英世の生きかたは、現代に生きるわれわれが忘れかけている何かを思い出させてくれるだろう。	G1099541	448006205X	
18	野口英世とメリー・ダージス：明治・大正偉人たちの国際結婚	飯沼信子著	281.04/293/Cu	本館 1階2門	日本女性の伝統的な忍耐と内助の功は物語となりつつある昨今、百年前の異国の女性が日本男子と共に生きたすがすがしい姿を多くの人に知ってもらいたい。野口英世、高峰謙吉、松平忠厚、長井長義、鈴木大拙。黎明日本を背負った男たちと異国の妻の物語。	G1117807	9784880652009	
19	病いの人間史：明治・大正・昭和	立川昭二著	281.04/95/Cu	本館 1階2門	苦悶にあえぎつつも病気を楽しんだ正岡子規。ガン告知を望み、余命を敢然と生きた中江兆民。病気が自分を豊かにしたと言い切る宮沢賢治。明治大正昭和を代表する10人のカルテが語りかける、病いと死の哲学。エピソード豊かに綴る、これはネガの日本近代史。	G1026384	4103647027	
20	野口英世 樋口一葉 (2004年7月～) 福沢諭吉 (1984年11月～)	樋口一葉赤貧日記	伊藤氏貴著	913.7/6623/Cu	本館 1階9門	「金銀はほとんど塵芥の様にぞ覚えし」貧乏なのに、紙幣の顔。生まれは裕福、晩年は借金三昧。いくら稼ぎ、いくら借り、何を買い、何を思ったのか？金銭事情で読み解く、日本初の女性職業作家の新しい姿。激動の時代を生き、24歳で貧苦の内にこの世を去った樋口一葉。その生涯とお金との関係は、矛盾と逆説に満ちている。	G3034875	9784120055980
21	樋口一葉：1872-1896	樋口一葉著	910.8/553/Cu13	本館 1階9門	ちくま日本文学013 樋口一葉 上層から下層まで、明治の女性と共に生きた閨秀作家	G3024302	9784480425133	
22	樋口一葉考	中村稔著	913.7/4753/Cu	本館 1階9門	透徹した論理と鋭敏な感性により、従来の一葉の作品解釈の通説の誤謬を明らかにし、一葉の強靱な精神を培った一葉日記の精密な読解により、夭折した天才の生活と思想の実体を抉り出した画期的な著述。	G3004642	9784791766727	
23	福沢諭吉	福沢諭吉著；宇野重規編	081/1359/Cuキ29(4)	本館 2階文庫	近代日本の代表的思想家であり体現者であった福沢諭吉。その思想の今日的意義を明らかにすべく清新な観点から重要論考を精選。文庫初収録作品多数。	G3030039	9784480510464	
24	福沢諭吉：最後の蘭学者	大久保健晴著	081/1467/Cu2699	本館 2階新書	一九世紀後半、西洋は近代文明のモデルである一方で、独立を阻む脅威でもあった。この矛盾を乗り越えるために、福沢が重視したのが学問であった。グローバル化の始まりを目撃した蘭学者の軌跡。	G3034557	9784065315118	
25	独立自尊：福沢諭吉と明治維新	北岡伸一著	081/1359/Cuキ26(1)	本館 2階文庫	国家の発展に必要なものとは何か——。福沢諭吉は生涯をかけてこの課題に挑んだ。今こそ振り返るべき思想。解説 細谷雄一 国家の発展に必要なものとは何か——。福沢諭吉は生涯をかけてこの課題に挑んだ。今こそ振り返るべき思想を明らかにした画期的福沢伝。解説 細谷雄一	G3023771	9784480098771	

26		現代語訳武士道	新渡戸稲造著 ；山本博文 訳・解説	081/1335/Cu861	本館 2階新書	日本人は、宗教なしに道徳をどう学ぶのか— こうした外国人の疑問を受け英文で書かれた 本書は、世界的ベストセラーとなった。私た ちの道徳観を支えている「武士道」の源泉 を、神道、仏教、儒教のなかに探り、欧米思 想との比較によってそれが普遍性をもつ思想 であることを鮮やかに示す。「武士道」の本 質をなす義、仁、礼、信、名誉などの美德 は、日本人の心から永久に失われてしまっ たのか？日本文化論の嚆矢たる一冊を、第一 者による清新かつ平明な現代語訳と解説で 甦らせる。	G1134379	9784480065650
27		新渡戸「武士道」が本当によく わかる本：具体的な実例を挙げて 解説	歴史思想研究 会編著	154.3/173/Cu	本館 1階1門	新渡戸稲造の『武士道』をもとに、実際の武 士が関わった数々の史実のなかから武士の生 き方の真実を探り出し、武士道の本質を浮か び上がらせて、いまの日本人にもわかりやす い教義として解説。	G1086077	4809403963
28		新渡戸稲造伝：伝記・新渡戸稲 造	石井満著	281.08/61/Cu10 4	本館 1階2門	札幌農学校時代、内村鑑三らとともにキリス ト者となり、東大を経てドイツに留学し、農 政学・農業経済を学び、のち東京女子大学初 代学長となる。一貫して国際平和を主張し、 その実践に邁進した幅広い活動と生涯を活写 した最初の伝記	G1026686	4872364031
29		夏目漱石(新潮日本文学アルバム ；2)	編集・評伝： 小田切進、 エッセイ：江 藤淳	910.2/501(2)/C u2	本館 1階集密 一般		G1117624	4106206021
30	新渡戸稲造 夏目漱石 (1984年11 月～) 聖徳太子 (1958年12 月～)	漱石先生の手紙が教えてくれた こと	小山慶太著	081/1367/Cu[体]858	本館 2階新書	漱石の書き残した若い人への手紙は、小説と は違った感慨を読む者に与える。「あせって はいけません」「牛のように図々しく進んで いくのが大事」等々、綴られる励まし、ユー モア、人としての深さは、今を生きる人に とっても、温かなエールとなるであろう。示 唆に富む手紙から、文豪・漱石の新たな横顔 が見えてくる。	G3020328	9784005008582
31		漱石の地図帳：歩く・見る・読 む	中島国彦著	913.7/6379/Cu	本館 1階9門	漱石が歩いた坂から見える新たな文学空間。 東京の地理に深く結びついた漱石の数々の作 品を読み直し、点在するゆかりの地を体験す る。これまでにない極上の漱石案内。	G3024627	9784469222630
32		漱石の家計簿：お金で読み解く 生活と作品	山本芳明著	913.7/6329/Cu	本館 1階9門	ベストセラー作家、漱石は一体いくら稼いだ のか？漱石の文学活動を経済的な視点から捉 え直すとともに、死後に生じた経済効果、文 化資産としての動向を明らかにする。	G3023416	9784866240138
33		聖徳太子：ほんとうの姿を求め て	東野治之著	081/1367/Cu[体]850	本館 2階新書	聖徳太子は、偉人だったのか、ただの皇子 だったのか。古代史研究の第一人者が、史料 をもとに、丁寧にその実像に迫ります。手が かりは、法隆寺の釈迦三尊像に刻まれた銘文 や、太子の自筆とされるお経の注釈書など。 著者独自の視点で史料を読み解き、見えて きた姿とは？教科書の丸暗記ではない、歴史学 のおもしろさを伝えます。	G3018865	9784005008506
34		聖徳太子と斑鳩三寺	千田稔著	210.1/3049/Cu	本館 1階2門	推古女帝を補佐して仏教の興隆に尽し、後 世、太子信仰を生み出した聖徳太子。飛鳥・ 斑鳩・大阪・京都を訪ねて、その実像を描 く。幼少よりの秀でた能力で「和」の貴さを 説き、人々の苦悩を救済した聖徳太子。推古 女帝を補佐して仏教の興隆に尽し、後世、太 子信仰を生み出した。飛鳥・斑鳩・大阪・京 都を訪ねて太子の足跡を辿り、実像を描き出 す。	G3017060	9784642067928
35		聖徳太子の真実	大山誠一編	080/139/Cu806	本館 2階文庫	千数百年の間、比類なき偉人とされてきた聖 徳太子。だがその存在は、万世一系のイデオ ロギーを強固にすべく『日本書紀』に描かれ た虚構であり、藤原不比等や長屋王らにより つくられた虚像であった。聖徳太子の基本 史料を検証し、太子不在の歴史の道筋を探る とともに、その後の太子信仰の展開を追った 刺激的な一冊。	G3007909	9784582768060